

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成27年4月23日(2015.4.23)

【公開番号】特開2013-184428(P2013-184428A)

【公開日】平成25年9月19日(2013.9.19)

【年通号数】公開・登録公報2013-051

【出願番号】特願2012-52896(P2012-52896)

【国際特許分類】

**B 4 1 J 2/175 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月9日(2015.3.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

そのため本発明のインクジェット記録装置は、インクを吐出して記録動作を行なう記録ヘッドと、前記記録ヘッドへ供給されるインクを貯留するインクタンクと、前記インクタンク内のインクを攪拌する攪拌動作を行う攪拌部と、を備えるインクジェット記録装置において、前回の攪拌動作からの経過時間と、前記インクタンクの形状、容量またはインクの種類の内の少なくとも1つと、の情報に基づいて、前記攪拌部の攪拌動作を制御する制御手段を有することを特徴とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インクを吐出して記録動作を行なう記録ヘッドと、  
前記記録ヘッドへ供給されるインクを貯留するインクタンクと、  
前記インクタンク内のインクを攪拌する攪拌動作を行う攪拌部と、を備えるインクジェット記録装置において、

前回の攪拌動作からの経過時間と、前記インクタンクの形状、容量またはインクの種類の内の少なくとも1つと、の情報に基づいて、前記攪拌部の攪拌動作を制御する制御手段を有することを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 2】

前記インクタンクに設けられ前記インクタンクに関する情報を記憶する第 1 の記憶手段を有し、前記インクタンクの形状に関する情報が前記第 1 の記憶手段に記憶されることを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 3】

前記制御手段は、前記第 1 の記憶手段に記憶された前記インクタンクの形状に関する情報に基づき、前記攪拌部の前記攪拌動作を制御することを特徴とする請求項 2 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 4】

前記インクタンク内のインク残量に関する情報を記憶する第2の記憶手段を備え、

前記制御手段は、さらに前記第2の記憶手段に記憶された前記インクタンク内の残量に関する情報に基づき、前記攪拌部の前記攪拌動作を制御することを特徴とする請求項3に記載のインクジェット記録装置。

【請求項5】

前記インクの種類に関する情報を記憶する第3の記憶手段を備え、

前記制御手段は、さらに前記第3の記憶手段に記憶された前記インクの種類に関する情報に基づき、前記攪拌部の前記攪拌動作を制御することを特徴とする請求項3または請求項4に記載のインクジェット記録装置。

【請求項6】

前記インクの成分に顔料が含まれており、

前記制御手段は、前記顔料の均一化が困難なほど、前記攪拌部の前記攪拌動作を強くするか、または前記攪拌動作を長時間動作させるか、の少なくとも一方を実行させることを特徴とする請求項1ないし請求項5のいずれか1項に記載のインクジェット記録装置。

【請求項7】

前記インクタンクから供給される前記インクを一時的に保持するためのサブタンクを備え、

前記制御手段は、前記攪拌部に前記サブタンクの攪拌動作と前記インクタンクの攪拌動作とを同時に実施させることを特徴とする請求項1ないし請求項6のいずれか1項に記載のインクジェット記録装置。

【請求項8】

前記攪拌部は、前記サブタンクと前記記録ヘッドとの間に設けた弁手段を備えることを特徴とする請求項1ないし請求項7のいずれか1項に記載のインクジェット記録装置。

【請求項9】

前回の攪拌からの経過時間をタイマーによって計測することを特徴とする請求項1ないし請求項8のいずれか1項に記載のインクジェット記録装置。